

ドイツ経済ニュース

No. 1362

2022年1月12日号

謹賀新年

本年もご懇情を賜りますようお願い申し上げます

新変異株対策で飲食店規制強化

ベトナムのビンファストが独でEV生産へ

メルクがバイオ医薬品の米社買収
mRNA事業強化へ

＜統計＞

ドイツで開催される主な国際見本市 2022年

* PDFファイルでご覧の方は左のパレットの「しおり」を開き、見たいタイトルを選択して下さい。

■ 注意 ■

1. 弊社との契約でご指定になった住所の事業所及びEメールアドレス以外に本誌を配布・転送することを固く禁止いたします。
2. 本誌のご利用によって生じたトラブル・損失・損害に関し、当社は一切の責任を負いません。

FBC Business Consulting GmbH August-Schanz-Str.8, 60433 Frankfurt/M. (Germany)
Tel : 069-5480950, Fax : 069-54809525, E-mail : fbc@fbc.de, <https://www.fbc.de>

Rechtsform: GmbH Sitz: Frankfurt am Main HRB 44664 Geschäftsführer: Susumu Fujita



総合

新変異株対策で飲食店規制強化	4
境以外の隣接国がコロナ高リスク地域に	5
EUのワクチン接種証明、有効期間9カ月に	5
12月インフレ率5.3%に	6
mRNA薬のキャリア開発・生産を政府が支援	6
輸入物価の上げ幅25%に拡大、エネルギーは2.6倍に	6
製造業受注11月は3.7%増に	7
輸出が2カ月連続増加、11月は前月比+1.7%に	7
11月鉱工業生産は微減	8
労働市場の回復続く、コロナ規制強化で操短届け出は倍増	9
1月1日付の法令改正	9

企業情報

ビンファスト（自動車）—独でEV生産へ—	11
ダイムラー（自動車）—中国EV合弁DENZAで出資比率10%に引き下げ—	11
MVヴェルフデン（造船）—経営破綻、クルーズ船旅行市場の縮小直撃—	11
メルク（ライフサイエンス）—バイオ医薬品の米社買収、mRNA事業強化へ—	12
ビオンテック（バイオ）—带状疱疹ワクチン開発でもファイザーと協業—	12
BASF（化学）—米アタパルジャイト鉱山をクライアントに売却—	12
バイエル（製薬）—ゲノム編集の米マンモスと協業—	13



土屋伸爾
余白一滴

年明け早々、エネルギー価格が過去最高を更新した。ADACによると、軽油は全国平均で1リットル＝1.584ユーロを記録。バイオ燃料10%混合のE10ガソリンは2ユーロを超えるスタンドが多い。電力料金も1kWh当たり平均35セント超となっており、価格比較サイトフェリボックスによると3人世帯の年負担額は約200ユーロ増える見通しだ。

原油や天然ガスの価格高騰が主な原因だが、炭素中立実現

に向けて政策を加速するにはタイミングが悪い。有権者の反発を買い、支持率が大幅に落ちる恐れがあるためだ。温室効果ガスの排出削減そのものに反対する市民は少ないものの、生計が圧迫されるとなれば話は違ってくる。食品や燃料など生活必需品の全般的な値上がりは特に生活にゆとりのない低所得層にとって深刻である。

ドイツでは昨年、炭素税が導入された。税額は毎年、引き上げられることになっており、今年は昨年のCO₂排出1トン当たり25ユーロから30ユーロに上昇した。ガソリン価格は1リットル当たり1.4セント、軽油は

同1.5セント高まる計算だ。炭素税は暖房用の化石燃料にも課されている。

連銀（中銀）の予測によると、今年はインフレ率が昨年の3.2%（EU基準）から3.6%へと一段と高まる見通し。早いうちに対策を打たないと、市民の不満が高まる恐れがあることから、政府は住宅手当を受給する低所得者に今年、最低135ユーロの一時金を支給する方針だ。

最低限の生活を維持できなくなった人々の不満が爆発しやすいのは古今東西を問わない。燃料価格の高騰をきっかけに発生したカザフ騒乱のニュースを見ていてそう思った。

経済・産業情報

21年の乗用車新車登録10%減少、国内生産は46年ぶりの低水準に	14
21年のメルセデス販売5%減少	15
電機輸出、10月は増加幅4.4%に縮小	15
英のEU離脱で独社の現地事業に支障	16
11月機械受注23%増加	16

目で見えるドイツの経済・社会

ドイツで開催される主な国際見本市 2022年	17
------------------------------	----

為替・株価・原油

2021年12月29日～2022年1月11日	23
------------------------------	----

ゲシェフトフューラーの豆知識

2Gルールは事業所委の会議にも適用か	8
--------------------------	---

欧州経済を伝える



FBCでは、読者の皆様と一緒に誌面作りに取り組みたいと考えております。
お気づきの点や率直なご意見・ご感想など
弊社カスタマーサポートまでぜひお気軽にお寄せください。

FBC Business Consulting GmbH
August-Schanz-Str.8
60433, Frankfurt/M, Germany

<http://www.fbc.de>

< FBCカスタマーサポート >

Tel : +49-(0)69-5480950

E-mail: info@fbc.de

総合

新変異株対策で飲食店規制強化 隔離期間は短縮、オミクロン感染8州で過半数に

ドイツのオラフ・ショルツ首相と国内16州の首相は7日、新型コロナウイルス対策に関する協議をテレビ会議方式で実施した。感染力の極めて高い新変異株オミクロンに感染する人が国内で増えていることを受けたもの。迅速なワクチン接種のほか、飲食店の入店規制強化、隔離期間の短縮で合意した。各州は今回の取り決めに基づく措置を15日までに実施する。

オミクロン株の感染者数は急速に増えている。ロベルト・コッホ研究所（RKI）の11日付発表によると、11月14～20日の週（2021年第46週）は同株の新規感染者数が32人にとどまっていたが、その後は毎週増加。翌週以降は57人、238人、870人、3,644人、1万585人と爆発的に拡大し、21年最終週の第52週（12月27日～1月2日）には前週の3倍の3万1,286人に達した。22年第1週（1月3～9日）は5万2,782人と増加幅が69%に緩んだものの、実際の数はいずれも大幅に上回るとみられる。年始で検査・

報告件数が少なかったほか、現時点で遺伝子解析が終了していない検体が多いという事情を考慮する必要がある。

人口10万人当たりの同週のオミクロン株新規感染者数は63.5人だった。前週の37.6人、前々週の12.7人から急速に増えている。

同株の累計感染者数は10万1,159人に上る。最も数が多い州はノ르트ライン・ヴェストファーレンで2万9,559人。バイエルン（2万3,235人）とバーデン・ヴュルテンベルク（1万3,961人）も5ケタ台に達している。

RKIの6日付コロナ週報によると、オミクロン株はすでに21年第52週時点で国内州の半数の当たる8州で感染の過半数を占めている。同割合が最も高いのはブレーメンで85.5%に達した。これに同じ北部のシュレスヴィヒ・ホルシュタインが69.4%、ニーダーザクセンが66.4%で続いている。4位はベルリン（58.2%）、5位はラインラント・ファルツ（58.1%）、6位はヘッセン（56.0%）、7位はノ르트ライン・ヴェストファーレン（52.4%）、8位はハンブルク（50.4%）。東部州は同比率が低く、最低のザクセン・アンハルトは3.2%にとどまった。東部には他地域との人の行き来が少ない過疎地が多いことから、同株の伝播は今のところ小規模にとどまっている。

FFP2 マスクを強く奨励

オミクロン株の影響を可能な限り抑制するため、国と州は今回、ワクチン接種を速やかに進める方針

次ページに続く⇒

新型コロナウイルスの隔離期間		
	感染者	濃厚接触者
原則	10日	
	PCR・迅速検査で陰性証明を取得すれば7日に短縮	
病院や介護施設の勤務者	隔離8日目にPCR検査の義務。陰性が確認されるとともに検査前48時間が無症状であれば隔離解除	PCR・迅速検査で陰性証明を取得すれば7日に短縮
通学・通園する子供	PCR・迅速検査で陰性証明を取得すれば7日に短縮	PCR・迅速検査で陰性証明を取得すれば5日に短縮
ブースター接種を受けた人、接種完了（ジョンソン・エンド・ジョンソンのワクチンを除き2度の接種で完了）・感染快復から3カ月未満の人は、感染者と濃厚接触しても隔離免除		
出所：ドイツ政府		

を確認した。シュルツ首相は「ブースター接種が最善の予防策だ」と強調。11月中旬からクリスマスまでの接種件数が目標の3,000万件に達したことを挙げ、1月末までにさらに3,000万件を実現することに意欲を示した。

飲食店にはこれまで、入店可能な顧客をワクチン接種の完了者と感染からの快復者に制限する「2G」ルールが適用されてきた。今後は接種完了者と快復者に陰性証明の提示を義務付ける「2G プラス」ルールを導入。規制を強化する。オミクロン株は感染しやすいことと、店内では通常マスクを着用しないことを踏まえた措置だ。ブースター接種を受けた人は感染リスクが比較的低いことから、これまでに引き続き陰性証明なしで入店

できる。

新型コロナ感染者と濃厚接触した人はこれまで14日間の隔離を義務付けられていた。だが、感染リスクの高いオミクロン株が広がると感染者と濃厚接触者が急増し、労働力不足に陥る懸念があることから、国と州は隔離期間の短縮を決めた。隔離期間は感染者も濃厚接触者も10日となる。また、隔離8日目以降に陰性証明を取得すれば、隔離義務は中途解除される。ブースター接種を受けた人、接種完了(ジョンソン・エンド・ジョンソンのワクチンを除き2度の接種で完了)ないし感染快復から3カ月未満の人は、感染者と濃厚接触しても隔離を免除される。

(4 ページの表を参照)

国と州は12月下旬の前回会議で、警察、消防、病院など重要イン

フラ機関・施設に対し、感染者の急増で勤務可能な人員が大幅に減っても対応できるよう、パンデミック対策の見直しを求めることも決議した。これを踏まえ重要インフラ機関・施設がパンデミック対策を変更したことから、今後は労働時間規制を緩和し、少ない労働力で業務を維持できるようにする意向だ。残業時間規制などを一時的に緩めることを念頭に置いている。

今回の会議の決議には、小売店内や公共交通機関でのFFP2マスク着用を強く奨励することも盛り込まれた。医療用マスク(OPマスク)は感染防止効果が低いからだ。バイエルン州ではFFP2マスクの着用がすでに義務付けられている。

<SC46577>

域以外の隣接国が コロナ高リスク地域に

ドイツ政府は9日、計40カ国を新たに新型コロナウイルス感染の「高リスク地域」に指定した。これらの国で新規感染者数が高水準に達していることを踏まえた措置。ルクセンブルクも含まれており、隣接国はオーストリアを除きすべて高リスク地域となった。新型コロナウイルスの抗体を持たないワクチンの非接種者はこれらの国からドイツに入国する場合、10日間の隔離が義務付けられる(入国後6日目以降に検査を受け陰性証明を取得すれば隔離義務は解除される)。

高リスク地域の総数は100カ国を超えた。欧州連合(EU)加盟国ではオーストリア、ルーマニア、ブルガリア、ラトビアを除くすべての国が該当する。EU以外の国では英国、スイス、ノルウェー、ロシア、

トルコ、米国などが指定されている。日本は対象外。

一方、南アフリカや英国など計9カ国を対象に指定してきた「変異株地域」については4日付ですべて指定を解除した。新変異株オミクロンの感染がドイツ国内で広がり、これらの国を変異株地域に指定し続ける意味がなくなったことを受けた措置だ。

<SC46578>

EUのワクチン接種証明 有効期間9カ月に

欧州委員会は12月21日、欧州連合(EU)共通の新型コロナウイルスワクチン接種証明書について、有効期間を9カ月間とすることを決定したと発表した。欧州でコロナ感染が急拡大するなか、免疫力が低下した人が域内を旅行するのを制限する狙い。有効期限を設ける

ことでブースター接種を促す意図もある。

EUでは2021年7月、各国が「EU デジタル COVID 証明書」と呼ばれる共通証明書をワクチン接種者やPCR 検査で陰性の人、コロナに感染して快復した人に発行し、証明書を持つ人が入国時のPCR 検査、入国後の一定期間の隔離なしに域内を自由に移動できるようにする制度の運用が正式に開始された。

これまで有効期間は定められていなかった。期限を設けるのは、ワクチン接種の証明。接種を終えてから9カ月以内に追加接種を受けなければ、EU加盟国間を自由に旅行できなくなる。

新ルールは加盟国、欧州議会の承認を経て2月1日に施行される見込みだ。

<SC46579>

12月インフレ率5.3%に 21年平均は93年以来の高水準

ドイツ連邦統計局が6日発表した2021年12月の消費者物価指数は前年同月比5.3%増（暫定値）となり、1992年6月以来の大きな上げ幅を記録した。エネルギー価格の上昇率は前月の22.1%から

18.3%に低下したものの、食料品が4.5%から6.0%へと拡大。物価に占める比重が53%に上るサービスも2.9%から3.1%へと高まり、全体が押し上げられた。インフレ率は前月比でも0.5%に上った。

21年の平均インフレ率は3.1%で、1993年（同4.5%）以来の高水準に達した。

欧州連合（EU）基準の21年のインフレ率は3.2%。12月は前年同月比が5.7%、前月比が0.3%だった。

<SC46581>

mRNA薬のキャリア開発・生産を政府が支援

ドイツ連邦経済・気候省は3日、伝令RNA（mRNA）医薬品の重要材料である脂質ナノ粒子（LNP）の開発・生産助成指針を発表した。mRNAベースの医薬品は効果と将来性が高いことが新型コロナウイルスワクチンで確認され、今後さらなる分野で画期的な新薬が開発・実用化されると見込まれることから、「mRNA 医薬品分野で我が国の競争力を強化し、独・欧州のサ

プライチェーンを強靱化する」狙いだ。

mRNA は不安定で壊れやすいことから、細胞内に送り込むためにはキャリア（薬物送達システム＝DDS）の一種である微細なLNPで包み込む必要がある。このLNPを高品質かつオーダーメイドで量産できるメーカーが世界に数社しかないことから、新型コロナウイルスワクチンの実用化で急速に高まった需要に供給が追いつかない状況となっている。

政府はこれを踏まえ、助成プログラムを作成した。支援対象となるのは（1）生産能力の増強に向けた取り組み（2）新たな生産技術の開発（3）新タイプのLNPの研究開発——の3分野。（1）は短期的な措置、（2）と（3）は中長期的な措置と位置付けている。支援額は投資コストの最大50%で、個別ケースでは80～100%に達する。助成申請の受付は2月1日に始まる見通しだ。

<SC46580>

輸入物価の上げ幅25%に拡大 エネルギーは2.6倍に

ドイツ連邦統計局が12月23日発表した11月の輸入物価指数は前年同月比24.7%増となり、上げ幅は前月の同21.7%を一段と上回った。エネルギーと中間財がこれまでに引き続き全体を強く押し上げ、第1次石油危機の渦中にあった1975年10月以来の高水準となった。エネルギーを除いたベースでは上昇率が12.2%（前月11.2%）だった。

エネルギーは前年同月比で159.5%上昇した。上げ幅は電力で359.9%、天然ガスで270.9%、石炭で153.7%、原油で100.4%、石油製品で90.5%を記録した。

中間財は23.0%上昇した（前月22.1%）。上げ幅は特に肥料・窒素化合物（144.0%）、アルミニウム（64.2%）、銑鉄・鉄鋼・鉄合金（60.2%）、ひき立て材・仕上げ材（52.4%）、プラスチック（44.7%）、粗銅（41.8%）、非鉄金属鉱石（38.1%）、紙・段ボール（19.1%）などで大きかった。

投資財は上げ幅が前月の3.4%から3.9%へと拡大した。ノートパソコンが8.1%、自動車・自動車部品が3.6%、スマートフォンが3.0%上昇した。

耐久消費財も上げ幅が3.7%から4.4%へと膨らんだ。

非耐久消費財はプラス5.3%（前

月+4.0%）となった。動植物性油種が25.3%増とこれまでに引き続き大きく上昇。豚肉は6.7%低下した。

農産物は19.5%（前月15.5%）上がった。コーヒー生豆が69.9%、穀物が34.1%上昇。豚は11.8%落ち込んだ。

輸入物価は前月比でも3.0%上昇した。上げ幅は前月（3.8%）に比べると小さい。

11月の輸出物価指数は前年同月を9.9%上回り、75年1月以来の大きな上げ幅を記録した。同物価の上昇は11カ月連続。前月比も0.8%上がった。

<SC46582>

製造業受注11月は3.7%増に

ドイツ連邦統計局と連邦経済省が6日発表した2021年11月の鉱工業新規受注指数は物価・季節要因・営業日数調整後の実質で前月を3.7%上回った。増加は2カ月ぶり。国外受注が好調で、全体が押し上げられた。国内は2.5%落ち込んだ。大型受注を除いたベースでは増加幅が3.8%だった。

国外受注は8.0%増えた。ユーロ圏(ドイツ除く)が13.1%拡大。ユーロ圏外も5.0%伸びた。

1～11月の新規受注は物価・営業日数調整後の実質で前年同期を18.8%上回った。また、11月は新型コロナウイルスの国内感染が拡大

する直前の20年2月を実質6.6%上回った。

11月の新規受注をけん引したのは投資財で、前月比5.3%増となった。ユーロ圏が18.3%増、ユーロ圏外が5.9%増と大きく拡大。国内は2.7%落ち込んだ。

中間財も1.2%伸びた。増加は5カ月ぶり。ユーロ圏が6.2%、ユーロ圏外が5.0%増えて全体を強く押し上げた。国内は3.2%減少した。

消費財は3.8%増えた。ユーロ圏が11.3%増加。国内も3.0%拡大した。ユーロ圏外はこれまでの反動で1.4%落ち込んだ。

製品分野別では「その他の輸送機械(航空機、船舶、鉄道車両など)」の伸び率が最も大きく、32.0%

に達した。前月に4.7%減となった自動車・自動車部品も11月は7.0%増と大幅増に転換。機械は2.0%増だった。

10月の製造業新規受注は今回、当初の前月比6.9%減から5.8%減へと上方修正された。

11月の製造業売上高は物価・季節要因・営業日数調整後の実質で前月を4.1%上回った。20年2月に比べると3.4%低い。受注はコロナ禍前の水準を上回っているものの、原材料・部品不足と物流の逼迫を背景に生産が伸び悩んでいることから、売り上げの回復が遅れている。

<SC46583>

輸出が2カ月連続増加 11月は前月比+1.7%に

ドイツ連邦統計局が7日発表した2021年11月の輸出高(暫定値)は営業日数・季節要因調整後ベースで前月比1.7%増の1,257億ユーロへと拡大した。増加は2カ月連続。原材料・部品価格の上昇が製品価格に幅広く転嫁されていることが反映されているもようだ。

11月の輸出高は新型コロナウイルス感染症が同国で流行する直前の20年2月に比べると実質5.7%高かった。コロナ禍前の水準を上回るのは2カ月連続。

輸入高は前月比3.3%増の1,137億ユーロとなり、4カ月連続で拡大した。20年2月に比べると17.5%高い水準にある。

非調整ベースの輸出高は1,257

億ユーロで、前年同月を12.1%上回った。輸入高も同19.3%増の1,137億ユーロへと伸びた。

貿易収支は120億ユーロの黒字となったものの、黒字幅は前年同月に比べ28.6%縮小した。経常黒字も12.9%減の189億ユーロへと落ち込んだ。

輸出を仕向け先地域別でみると、ユーロ圏は14.4%増、欧州連合(EU)のユーロ非加盟国は13.0%増、EU域外は10.0%増とすべて2けた台の伸びを記録した。米国は14.7%増、中国は4.2%減。1月1日付でEU域内市場と関税同盟から離脱した英国は4.9%減となり、4カ月連続で縮小した。

輸入ではEU域外からが22.8%増、ユーロ圏からが20.9%増と大きく伸びた。EUのユーロ非加盟国は

7.3%増と伸び率が小さい。中国は29.8%増、米国は7.9%増、英国は7.9%減だった。

1～11月の輸出高は1兆2,580億ユーロとなり、前年同期を13.8%上回った。ユーロ圏向けが16.9%、EUのユーロ非加盟国向けが17.3%、EU域外向けが10.1%の幅で増加。英国向けは2.0%減少した。

1～11月の輸入高は16.1%増えて1兆914億ユーロとなった。ユーロ圏からが17.2%、EUのユーロ非加盟国からが14.0%、EU域外からが15.9%増加。英国からは7.6%減だった。

1～11月の貿易黒字は1,666億ユーロで、前年同期を0.8%上回った。経常黒字も7.4%増の2,237億ユーロへと拡大した。

<SC46585>

11月鉱工業生産は微減

ドイツ連邦統計局と連邦経済省が7日発表した2021年11月の鉱工業生産指数（15年＝100）は物価・季節要因・営業日数調整後の実質で96.3（暫定値）となり、前月を0.2%下回った。減少は2カ月ぶり。経済省は前月の増加幅が大きく11月の減少幅が小さかったことと、製造業の景況感が改善していることを踏まえ、原材料・部品不足に伴う生産活動の低迷は底打ちの兆し

が出てきたとの見方を示した。

製造業の指数は0.2%増となり、2カ月連続で拡大した。中間財と消費財がそれぞれ0.8%増加。中間財は2カ月連続で増えた。投資財は大幅増となった前月（7.3%増）の反動で0.6%落ち込んだ。

業界別でみると、構成比重の大きい自動車・自動車部品は4.1%増となり、前月に引き続き大きく伸びた。ただ、コロナ禍前に比べると依然として低い水準にある。機械は3.6%減となり、大幅増となった

前月から悪化した。

建設業は0.8%減となり、3カ月ぶりに低下。エネルギー業は4.4%下落し、2カ月連続で落ち込んだ。

11月の鉱工業生産は新型コロナウイルス感染の流行が本格化する直前の20年2月に比べると7.0%低い。

10月の鉱工業生産指数は当初の前月比2.8%増から2.4%増へと下方修正された。

<SC46584>

ゲシェフト フューラー の 豆知識

2Gルールは 事業所委の会議にも適用か

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するためドイツでは現在、「2G」ルールが実施されている。2Gはコロナ規制の一環で昨年夏から導入されているルールで、Gは「Geimpfte（ワクチン接種完了者）」「Genesene（コロナ感染からの快復者）」を指す。2Gルールの店舗や施設、イベントでは接種完了証明か感染からの快復証明のいずれかの提示が義務付けられる。そのどちらも持たない「非接種者（Ungeimpfte、感染からの快復者で接種を受けていない人はこのカ

テゴリーに含まれない）」は入店やイベント参加ができない。では、職場の集会にも2Gは適用されるのであろうか。この問題に絡んだ係争でボン労働裁判所が昨年11月15日に決定を下したので、取り上げてみる。

裁判は全国的に事業を展開する企業の事業所副委員長が、全体事業所委員会の措置を不当として起こしたものの。

ここでまず、事業所委員会の組織構造について簡単に説明しておく。事業所委員会（Betriebsrat）とは従業員の社内代表機関で、事業所内の様々な事柄を雇用主と共同で決定する権限を持つ。企業に複数の事業所がある場合、事業所委員会が事業所ごとに設置されるほか、個々の事業所委員会の代表からなる全体事業所委員会（Gesamtbetriebsrat）も設置される。さらに複数の企業からなるKonzernの場合にはその上にKonzernbetriebsratという機関を設けることもできる。

同社の全体事業所委員会は11月

16、17日にベルリンで事業所委員会会議を開くため、事業所委員に招待状を送付した。ベルリンでは当時2Gルールが適用されていたことから、参加には接種完了証明ないし快復証明の提示が必要であることが招待状に記されていた。非接種者の参加は認められていなかったことから、原告はPCR検査で陰性証明を取得した非接種者も参加できるようにすることを求めて提訴。ボン労働裁判所はこの訴えを認める仮処分決定を下した。

決定理由で裁判官は、事業所委員が全体事業所委員会の会議に参加することは、各事業所の被用者から負託された権限（マンドート）の行使に当たると指摘。発行から24時間以内のPCR検査で陰性が証明された非接種者の参加を拒否できないと言及した。ベルリンで当時、施行されていた感染防止政令を根拠に事業所委員会の会議に2Gルールを適用することはできないとしている。

<SC46600>

労働市場の回復続く コロナ規制強化で操短届け出は倍増

ドイツ連邦雇用庁(BA)が4日発表し2021年12月の失業者数は233万人となり、前月を1万人2,000人上回った。増加は10カ月連続。12月は季節柄、失業者数が増えやすいという事情があり、季節要因を加味し失業者数は前月を2万3,000人下回った。BAのデートレフ・シェーレ長官は、労働市場の回復は続いているとの見方を示した。ただ、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う規制強化の影響で操短の届け出は大きく増えており、先行きは不透明だ。

名目ベースの失業率は前月と同じ5.1%だった。前月比では失業者

数が37万8,000人減少した。

国際労働機関(ILO)基準の11月の失業率は前月と同じ3.0%にとどまった。

新規に操短の届け出対象となった被用者の数は12月1～27日に計28万6,000人となり、前月(14万7,000人)の約2倍に拡大した。増加は4カ月連続。コロナ規制の強化を受け特に宿泊・飲食、小売業で大きく増えた。

国の操短手当を実際に受給した人は10月時点で71万人(暫定値)となり、前月の79万人から減少した。減少は8カ月連続。ピーク時の20年4月は600万人だった。

12月の求人件数は79万4,000件で、前年同月を21万3,000件上回った。季節要因を加味した前月比でも2万1,000件増えている。求人指数BA-Xは前月比3ポイント増の132へと上昇し、労働市場にコロナ禍の影響が出る直前の昨年3月をこれまでに引き続き上回った。前年同月に比べると33ポイント高い水準だ。

21年の平均失業者数は261万3,000人で、前年を8万2,000人、下回った。シェーレ長官は、サプライチェーンのひっ迫など足かせ要因があったものの、労働市場は夏以降、回復しており、21年を全体的にみると良好だったとの見方を示した。

<SC46586>

1月1日付の法令改正

【労働・社会保障・税】

- ・最低賃金引き上げ。1時間9.60ユーロから9.82ユーロに(7月1日からは10.45ユーロ)
- ・労使が折半する公的年金保険料の料率、18.6%に据え置き
- ・年金受給開始年齢、1956年生まれで65歳10カ月、57年生まれで65歳11カ月
- ・公的年金の保険料算定限度額が変更。年金は西部地区で月7,100ユーロから7,050ユーロ、東部地区で6,700ユーロから6,750ユーロに

- ・求職者基礎給付金(ハーツ4)の支給額引き上げ。独身で月3ユーロ増の449ユーロに
- ・所得税の基礎控除、204ユーロ増の9,948ユーロに

【エネルギー・環境】

- ・再生可能エネルギー助成分担金引き下げ。1キロワット時(kWh)当たり6.5セントから3.723セントに
- ・ブロックドルフ、グローンデ、グントレミンゲン・ブロックCの3原発が2021年12月末で

稼働停止。国内の残り3原発(イザール2、エムスラント、ネッカーヴェストハイム2)も今年末で停止され、ドイツ国内の原子力発電はすべて終了することになる

- ・暖房メーター政令が21年12月1日付で施行。同日以降に取り付けのメーターは遠隔検針機能が必須条件に。それ以前のメーターも26年末までに遠隔検針メーターとしなければならない
- ・自動車燃料や暖房油に課される炭素税(カーボンプライシ

次ページに続く⇒

ング) 引き上げ。CO₂排出1トン当たり 25ユーロから 30ユーロに

- ・ 電動車購入補助金ルールを今年末まで延長。助成額はこれまでと同じ (EV で最大 9,000 ユーロ、PHV で同 6,750 ユーロ)。PHV は電動走行距離が最低 60 キロメートル、走行 1 キロ当たりの CO₂ 排出量が 50 グラム以下という基準を満たしていなければならない
- ・ 改正充電スタンド政令が施行。23 年 7 月 1 日以降に新設される充電スタンドはクレジットカード/デビットカードによる非接触決済が利用可能でなければならない
- ・ 使い捨ての樹脂製容器入り飲料と缶飲料が例外なくデポジットの対象に (樹脂容器入り乳飲料は 24 年まで移行期間)
- ・ 使い捨てのプラスチック製レジ袋を小売店で提供することが禁止に (量り売り野菜・果物用のプラスチック包装材は提供可)
- ・ これまで家電量販店とインターネット家電販売事業者

制限されていた廃家電の回収義務をスーパーマーケットなどにも拡大適用。家電を年に複数回、販売するスーパーマーケットやディスカウントストア、食料品店が対象となる (売り場面積 800 平方メートル以下の店舗は除外)。小型家電は消費者が新製品を購入しなくても無料で引き取らなければならない。一辺 25 センチ超の廃家電引き取り義務は同じカテゴリー (テレビ、洗濯機など) の製品を消費者が購入する場合に限られる。事業者には 6 月末まで猶予期間が与えられている。

【消費者保護・その他】

- ・ 情報通信分野の製品・サービスを対象に連邦情報技術セキュリティ庁 (BSI) が IT セキュリティ認証を行うサービス開始。製造元などに認証を受ける義務はないものの、認証を獲得した製品は安全マークを付けることができるため、販売で有利になるとみられる (中国製品を通した不正情報収集活動への対策)。
- ・ 公正な消費者契約のための法律が施行。契約期間は原則 1 年が上限となる。最長 2 年の契約

も可能だが、その場合、1 年契約の月額料金を極端に高くすることで 1 年超の契約に消費者を誘導することは認められない。1 年契約の月額料金は 1 年超の契約を 25% 上回る水準が上限となる。契約の自動更新については、更新後の契約期間が 3 カ月を超える場合、その旨と解約が可能なことを事前の顧客に通知するルールが導入される。この通知を行わなかった場合は、更新後の契約期間が 3 カ月に制限される。解約予告期間は 1 カ月となる (施行後に締結される新規契約にのみ適用される)。移動通信サービス、フィットネスクラブなどの契約を念頭に置いた法改正

- ・ スマートフォンやタブレット端末のソフトウェア定期更新を製造元に義務付け
- ・ 雄のひよこの大量殺処分が禁止に (動物福祉)
- ・ 郵便料金引き上げ。はがきで 60 セントから 70 セント、20 グラム以内の封書 (定形) で 80 セントから 85 セントに

<SC46587>

企業情報

ビンファスト（自動車）―独でEV生産へ―

ベトナム複合企業ビングループの自動車子会社ビンファストがドイツで電気自動車(EV)を生産する計画だ。独貿易・投資振興機関(GTAI)と現在、協議を進めている。実現すれば米テスラに次いで独にEV工場を持つ外資系2社目の企業となる。ビンファストとGTAIの確認を得た情報として各種メディアが報じた。

ビンファストは2017年の設立。EVとガソリン車、電気バス、電動

バイクを手がけている。米ラスベガスで開催されたテクノロジー見本市「CES 2022」(5～7日)にはEV計5モデルを出展した。

ドイツではEVと電気バスを製造する計画。ル・ティ・トゥ・トゥイ社長は「自動車を全世界に船舶で輸出する時代は終わった。コロナ禍でサプライチェーンが制限されるようになってからは特にそうだ」と述べ、今後は地産地消が重要になるとの認識を示した。ドイツで生産す

る車両は欧州で販売する意向だ。北米にも工場を設置し、2024年下半期から生産することを目指している。

独工場の設置場所や規模、建設・操業開始時期など詳細は明らかにされていない。『フランクフルター・アルゲマイネ』紙は、将来の廃止観測が出ている自動車大手オペルのアイゼナハ工場を取得することは選択肢の1つになり得るとの見方を示した。

<SC46588>

ダイムラー（自動車）―中国EV合併DENZAで出資比率10%に引き下げ―

高級乗用車大手の独ダイムラーは12月24日、中国の比亞迪(BYD)と共同運営する電気自動車(EV)生産会社、深圳騰勢新能源汽车有限公司(Shenzhen DENZA New Energy Automotive)の株式40%をBYDに譲渡し、出資比率を10%に引き下げることで合意したと発表した。

理由は明らかにしていないが、メディア報道によると、DENZAは販売が振るわず、オラ・ケレニウス社長が推進するダイムラーの高級路線にも合致しないことが背景にあるもようだ。当局の承認を経て2022年半ばに取引が完了すると見込んでいる。

DENZAはダイムラーとBYDが12年に折半出資で設立した合併。DENZAブランドのEVを中国市場で販売している。

協業については今後も継続する。ダイムラーはBYDから車載電池セルの供給を受けている。

<SC46589>

MVヴェルフテン（造船）―経営破綻、クルーズ船旅行市場の縮小直撃―

クルーズ船運航事業を展開するゲンティン香港の独造船子会社MVヴェルフテンは10日、シュヴェーリン区裁判所に会社更生手続きの適用を申請した。同社は資金繰りに行き詰まり、12月の給与が未払いとなっている。

ゲンティン香港は2016年、経営破綻の危機に直面していた独造船所会社ノルディック・ヤーズを買収し、新会社MVヴェルフテンとして再スタートさせた。MVヴェルフテンはバルト海沿岸のヴィス

マル、ロストック、シュトラールズントに造船所を持ち、従業員は1,900人強。

買収当時はクルーズ船旅行市場が旺盛だった。クルーズ船を建造できる造船会社は限られ、発注しても受け取りまでに長い時間を要する状況だったことから、ゲンティン香港は買収により自ら建造に乗り出すことにした。

だが、コロナ禍の発生後は感染リスクの高いクルーズ船旅行の人氣が急低下。ゲンティン香港と

MVヴェルフテンの経営はともに悪化していた。

ドイツ政府とMVヴェルフテンの地元メクレンブルク・フォークマーン州政府は同社の支援に前向きな姿勢を示してきたものの、支援の条件である6,000万ユーロの自己負担をゲンティン香港が経営難を理由に拒否し続けたことから、MVヴェルフテンは給与を支払えない状況に陥った。

<SC46590>

メルク（ライフサイエンス）ーバイオ医薬品の米社買収、mRNA事業強化へー

ライフサイエンス大手の独メルクは6日、医薬品製剤開発・製造支援事業 (CDMO) の有力企業である米エクセリード (Exelead) を買収することで合意したと発表した。将来性の高い伝令 RNA (mRNA) 分野で事業を強化する狙い。現金およそ 7 億 8,000 万ドルで傘下に収める。当局の承認を経て買収手続きが 1-3 月期中に完了すると見込んでいる。

mRNA ベースの医薬品は新型コロナウイルスワクチンで初めて実

用化された。従来のワクチンに比べ効果が高いなどメリットが大きいことから、ガンなどワクチン以外の分野への投入も期待されており、すでに多くの企業が開発を進めている。

メルクは新型コロナ用ワクチンを含む mRNA 医薬品の製剤に欠かせない脂質ナノ粒子 (LNP) の有力企業。近年は mRNA のバリエーション全体をカバーする総合的な事業体制を構築し、新製品の市場投入に要する時間を顧客企業が

短縮できるようにすることを目指しており、昨年にはポリメラーゼ連鎖反応 (PCR) をベースに mRNA を製造する技術を持つ独アンブテックを買収した。

エクセリードは米インディアナポリスに本社と工場を持つバイオ医薬品企業で、従業員数は 200 人強。LNP の分野で高いノウハウを持つことから、メルクは買収を決めた。

<SC46591>

ビオンテック（バイオ）ー带状疱疹ワクチン開発でもファイザーと協業ー

独バイオ医薬品企業ビオンテックは5日、带状疱疹ワクチンを米製薬大手ファイザーと共同開発することで合意したと発表した。両社が共同開発した新型コロナウイルスワクチンと同様、伝令 RNA (mRNA) をベースに創薬する。2社はインフルエンザワクチンも共同開発しており、感染症分野の協業は今回で3件目となる。

带状疱疹は水痘（水ぼうそう）の病原体であるヘルペスゾスターウイルス (HZV) が原因で起こる感染

症。子どもの頃にかかった水痘のウイルスが体中で長期間潜伏し、免疫が低下した際などに発症する。強い痛みを伴うことが多い。

両社はファイザーが開発した抗原技術と、ビオンテックが開発した mRNA プラットホーム技術を用いて带状疱疹ワクチンを開発する。今年下半期に治験を開始する計画。コスト負担は分け合う。ファイザーはドイツ、トルコおよびビオンテックが権利を持つ途上国を除くすべての国で販売する権利を

持つ。製品販売で得られる粗利益は分け合う。

今回の協業でファイザーはビオンテックに計2億2,500万ドルを支払う。内訳は現金が7,500万ドル、自社株が1億5,000万ドル。また、認可と売上高に応じて最大2億ドルのマイルストーンを支払う。ビオンテックからは抗原技術のライセンス料2,500万ドルを受け取る。

<SC46592>

BASF（化学）ー米アタパルジャイト鉱山をクラリアントに売却ー

化学大手の独 BASF は 12 月 28 日、米フロリダ州クインシーにあるアタパルジャイト鉱山施設をスイス特殊化学大手クラリアントに売却することで合意したと発表した。事業の見直しに基づく措置。取引金額は 6,000 万ドル。独禁当局の

承認を経て売却手続きが 2022 年夏に完了すると見込んでいる。

アタパルジャイトは天然の硅酸塩鉱物で、様々な産業製品の原料として用いられている。BASF は 06 年の米エンゲルハード買収に伴いクインシー鉱山を手に入れた。

同鉱山の従業員数は 75 人で、20 年の売上高は約 3,600 万ドルだった。

BASF は同鉱山の売却後、クラリアントからアタパルジャイトの長期供給を受けることも取り決めた。

<SC46594>

バイエル（製薬）ーゲノム編集の米マンモスと協業ー

製薬大手の独バイエルは10日、米バイオ企業マンモス・バイオサイエンスと協業合意したと発表した。遺伝子・細胞治療薬事業を強化する狙い。マンモスが持つゲノム編集技術を活用して治療が困難な疾患の医薬品を開発する。

マンモスは2020年のノーベル化学賞を共同受賞したジェニファー・ダウドナ氏が共同設立した企業。「クリスパー・キャス9」というゲノム編集技術分野で高く評価されている。

ゲノム編集には患者から取り出した遺伝子を体外で改変して体内に投入する「ex vivo」と、正常な遺伝子をベクターに組み込んで体内に注入する「in vivo」の2種類がある。今回の協業ではin vivo方式で開発を行う。まずは肝臓疾患分野に対象を絞り込む。

バイエルはマンモスに前金およそ4,000万ドルを支払い、研究・開発・販売目標の達成度に応じて最大10億ドル強を上乗せする。また、研究費用を負担するほか、製品売

上の一定比率をロイヤリティとして支払う。

バイエルは遺伝子・細胞治療薬事業の強化に向け、これまでに米バイオ企業アスク・バイオ、ブルーロック・セラピューティクスを買収した。マンモスとの協業により、「わが社の細胞・遺伝子治療薬戦略の技術的なポテンシャルをフルに引き出す」ことができるとしている。

<SC46593>

- ドイツ経済ニュース
- 東欧経済ニュース
- 欧州自動車産業ニュース
- 欧州経済ウォッチャー

FBC Newsletter

日々のニュースを
ギュッとまとめてお届けします
無料トライアル受付中！

経済・産業情報

21年の乗用車新車登録10%減少 国内生産は46年ぶりの低水準に

ドイツ連邦陸運局 (KBA) が5日発表した2021年の乗用車新車登録台数は前年比10.1%減の262万2,132台へと落ち込んだ。コロナ禍初年度の前年に比べ需要自体は増えたものの、半導体不足を背景に世界の自動車メーカーが生産調整を強いられたことから7月以降は前年同月割れが続き、通年で前年(292万台)を下回った。19年は361万台に達しており、2年連続で2ケタ減となった。

新車登録を動力源別でみると、電気自動車 (EV) は83.3%増35万5,961台と大幅に拡大。プラグイン

ハイブリッド車 (PHV) も62.3%増の32万5,449台と好調だった。PHVを含むハイブリッド車 (HV) 全体でも43.0%増えて75万4,588台となった。内燃機関車は需要が急減しており、ガソリン車は28.6%減の97万2,588台、ディーゼル車は36.0%減の52万4,446台へと落ち込んだ。

シェアをみると、EVは13.6%となり、前年(6.7%)の2倍強に拡大。PHVも6.9%から12.4%へと伸びた。HVは28.8%(前年18.1%)で、EVとHVの合計は42.4%に達した。一方、ガソリン車は46.7%から

37.1%、ディーゼル車は28.1%から20.0%へと低下した。

走行1キロメートル当たりの新車の二酸化炭素 (CO₂) 排出量は平均118.7グラムで、前年(139.8グラム)から15.1%減少した。純粋な内燃機関車が激減し、EVなどの環境対応車が大幅に増えたことが反映されている。

新車登録を部門別でみると、シェアが最も大きかったのはSUVで25.4%に上った。前年の21.3%を4ポイント以上、上回っている。コンパクトカーは17.5%となり、2位を保ったものの、前年(20.5%)からは3ポイント低下し、SUVとの差は一段と拡大した。3位は小型車で14.3%(前年15.1%)だった。

超小型車(16.5%増)、大型車(8.4%増)、SUV(7.5%増)、キャンピングカー(4.4%増)では登録台数が前年を上回った。

マイカーとしての登録は16.3%減少し、社用車も6.5%落ち込んだ。シェアはそれぞれ34.6%、65.4%となっている。

カラー別ではグレー／シルバーが29.8%で最も多く、これにブラック(24.7%)、ホワイト(21.5%)が続いた。

主要ブランドのなかで前年を上回ったのは計8ブランドにとどまった。販売車種を電動車に絞っているポルスター(153.2%増の2,631台)、テスラ(137.9%増の3万9,714台)、スマート(49.7%増の2万4,023台)が特に大きな伸びを記録。ハイブリッド車販売に

注力するスズキも22.1%増の2万7,336台と好調で、伸び率4位に付けた。

スマート以外のドイツ車ではオペルが10.7%増の16万1,852台、ポルシェが9.9%増の2万8,925台へと拡大した。そのほかのブランドはミニが2.7%減の4万2,938台、VWが6.8%減の48万9,962台、BMWが7.7%減の22万2,481台、アウディが15.0%減の18万1,877台、メルセデスが25.7%減の22万5,392台、フォードが35.0%減の12万6,358台。

スズキ以外の日本車はトヨタが6.8%減の7万1,890台、レクサスが11.7%減の3,116台、スバルが13.6%減の4,671台、マツダが14.1%減の3万8,107台、三菱が17.9%減の3万6,939台、日産が

24.5%減の2万6,254台、ホンダが32.4%減の7,906台だった。

日本車以外の輸入車をみると、起亜(2.4%増の6万5,839台)と現代(1.5%増の10万6,620台)は増加した。両ブランドは電動車の販売を強化している。他の輸入車はブジョーが4.9%減の5万2,660台、セアトが5.1%減の10万8,726台、フィアットが7.1%減の8万2,783台、ボルボが7.6%減の4万3,616台、アルファロメオが7.9%減の2,991台、双竜が9.9%減の1,546台、ランドローバーが10.2%減の1万1,657台、シトロエンが12.9%減の4万2,636台、ジープが13.9%減の1万3,503台、ルノーが15.5%減の10万5,944台、シュコダが17.3%減の14万9,838台、ダチアが20.4%減の4万338台、DSが25.4%減の

次ページに続く⇒

2,069 台、ジャガーが 39.0%減の 4,267 台だった。

12 月の乗用車新車登録台数は 22 万 7,630 台で、前年同月を 26.9% 下回った。減少は 6 カ月連続。

一方、独自自動車工業会 (VDA) が同日発表した 21 年の国内乗用車生産台数は前年比 12%減の 310 万 4,600 台となり、1975 年以来 46 年ぶりの低水準を記録した。輸出台数

も 10%減の 237 万 8,400 台へと後退した。12 月は生産台数が前年同月比 11%減の 25 万 6,200 台、輸出台数が同 11%減の 20 万 6,800 台だった。

<SC46595>

21年のメルセデス販売5%減少 BMWに抜かれ高級車1位から6年ぶり転落

高級車大手メルセデスベンツが 7 日発表した「メルセデスベンツ」ブランド乗用車の 2021 年販売台数は前年比 5.0%減の 205 万 4,962 台へと落ち込んだ。競合 BMW は主力ブランド「BMW」の販売が大幅に増え 220 万台を超えたことを dpa 通信に明らかにしており、「メルセデス」は高級乗用車世界 1 位から 6 年ぶりに転落したことになる。

半導体不足の深刻度が「メルセデス」と BMW の明暗を分けた。BMW も半導体不足の影響を受け下半期は失速したものの、21 年全体では前年実績 (202 万 8,659 台) を大きく上回った。

メルセデス社の超小型乗用車ブランド「スマート」の販売台数は 0.3%増えて 3 万 8,514 台となった。同ブランドと「メルセデス」を合わせた同社の乗用車販売総数は 5.0%減の 209 万 3,476 台。乗用車とバン (メルセデスベンツ VANS) の合計は 4.0%減の 242 万 7,686 台だった。

「メルセデス」乗用車の電動車 (電気自動車 = EV とプラグインハイブリッド車 = PHV) 販売は好調で、69.3%増え過去最高の 22 万 7,458 台に達した。「メルセデス EQ」ブランドの EV は 154.8%増の 4 万 8,936 台と 3 ケタ台の伸びを記録した。

「メルセデス」乗用車の販売実

績を地域別でみると、足元の欧州が 11.2%減の 69 万 6,136 台と振るわなかった。特に同地最大の市場であるドイツは 25.5%減と減少幅が大きい。アジア太平洋は 1.6%減の 100 万 9,763 台。世界最大の中国は 2.0%減の 75 万 8,863 台で、世界販売に占める割合は前年の 35.8% から 36.9%へと拡大した。北米販売は 0.3%増の 31 万 8,456 台で、米国は 0.4%増の 27 万 6,102 台だった。

欧州 (欧州連合 = EU とノルウェー、アイスランド) の排ガス規制については昨年に引き続きクリアしたとの見方を示した。電動車の販売が一段と増えるの見込まれることから、22 年も順守できるとみている。

<SC46596>

電機輸出 10月は増加幅4.4%に縮小

独電気電子工業会 (ZVEI) が 12 月 21 日発表した同国電機製品の 10 月の輸出高は前年同月比 4.4%増の 189 億ユーロとなり、これまでに引き続き拡大したものの、増加幅は前月の 6.0%から縮小した。伸び率が 1 ケタ台にとどまるのは 2 カ月連続。ZVEI のエコノミストは「成長の勢いは明らかに弱まっている」と述べた。1 ~ 10 月の累計は前年同期比 10.7%増の 1,848 億ユーロだった。

10 月の輸出は欧州向けが 6.1%増の 124 億ユーロと比較的、大きく伸びた。増加幅が最も大きかった

のはイタリアで 21.8% (額 10 億ユーロ) を記録。これにオランダが 21.2% (9 億 5,200 万ユーロ)、チェコが 14.9% (9 億 4,300 万ユーロ)、フランスが 11.4% (12 億ユーロ) で続いた。英国は 8.2% (7 億 9,500 万ユーロ)。トルコは 23.4%減の 2 億 6,900 万ユーロ、ポーランドは 12.9%減の 9 億 8,600 万ユーロと大きく落ち込んだ。

欧州域外向けは 1.2%増の 65 億ユーロと小幅な伸びにとどまった。伸び率が 2 ケタ台に達したのはブラジル (25.5%増の 1 億 3,600 万ユーロ) とマレーシア (17.5%増の 2 億 600 万ユーロ)。韓国は 8.7%増の 2 億 5,500 万ユーロ、香港は 8.7%

増の 1 億 6,900 万ユーロ、米国は 5.9%増の 16 億ユーロ、インドは 3.5%増の 1 億 6,500 万ユーロ、日本は 3.3%増の 2 億 4,000 万ユーロ、中国は 1.9%増の 21 億ユーロだった。メキシコは 12.4%減の 1 億 9,100 万ユーロ、台湾は 9.1%減の 2 億 600 万ユーロへと縮小した。

10 月の電機製品輸入高は前年同月比 9.3%増の 190 億ユーロとなり、輸出高を上回った。電機分野でドイツが貿易赤字を計上するのは過去 20 年間で 3 回目という。1 ~ 10 月は前年同期比 15.1%増の 1,791 億ユーロだった。

<SC46597>

英のEU離脱で独社の現地事業に支障 サプライチェーン・物流上の問題に85%が直面

欧州連合(EU)からの英国の離脱移行期間終了から1年が経過した現在、同国で事業を展開するドイツ企業の活動に支障が出ていることが、独商工会議所連合会(DIHK)の会員企業アンケート調査で分かった。DIHKのフォルカー・トライヤー貿易部長は「ドイツ・英国間におけるモノとサービスのスムーズな交換は共同の域内市場からの英国の離脱によりますます行われなくなっている」と述べた。

英国は2020年1月末にEUを離

脱。同年12月末には移行期間も終了し、同国はEU域内市場と関税同盟からともに離脱したことから、人、モノ、サービス、資本を英・EU間で自由に移動させることができなくなった。

DIHKが英国で事業を展開する会員企業70社を対象に実施したアンケート調査では、「通商障壁、英国企業の優遇」があるとの回答が43%に上った。「サプライチェーン・物流に問題がある」は85%に達する。

「現地で専門人材を確保するのが難しい」は55%と過半数に上った。英国ではトラック運転手などが不足しているうえ、EU域内からの人材派遣も移民規制の強化、事務手続きの煩雑化が大きな障壁になっている。

16年のEU離脱決定以降、英独間の通商は縮小しており、英国はドイツの貿易相手国ランキングで5位から10位(21年)へと後退。輸出先国ランキングでも3位から8位へと落ち込んだ。

<SC46599>

11月機械受注23%増加

ドイツ機械工業連盟(VDMA)が10日発表した独業界の11月の新規受注高は物価調整後の実質で前年同月比23%増となり、10カ月連続で2ケタ台の伸びを記録した。

春・夏季に比べると前月同様、増加幅は小さい。コロナ禍で減少した需要の回復に一服感が出てきたことが反映されている。

国内受注が16%、国外が同27%の幅で伸びた。

1～11月は前年同期を実質33%

上回った。国内が18%、国外が41%増加。国外の内訳はユーロ圏(ドイツを除く)が36%増、ユーロ圏外が43%増だった。

<SC46598>

30年間、ドイツにて
日系大手企業・政府へサービスを提供
600件以上の欧州の調査／戦略プロジェクトの実績
各種調査はFBCにお任せを！

目で見えるドイツの経済・社会

ドイツで開催される主な国際見本市 2022年

開催期間	開催都市	見本市名 主要取扱品 公式サイト	2021年開催データ (新型コロナウイルスの影響により延期・中止の場合、隔年開催などの場合は前回実績)		
			展示スペース (純展示面積 単位:m2)	出展ブース数 (カッパ内はドイツ国外 からの参加企業数)	来場者数 (カッパ内はドイツ 国外からの来場 者数)
1月30- 2月2日	ケルン オンライン・ デジタルイベント	ISM ケルン国際菓子専門見本市 焼き菓子、スナック菓子、チョコレート、砂糖菓子 www.ism-cologne.de	48,271	1,767 (1,545)	34,493 (27,446)
		プロスウィーツ ケルン国際菓子産業・資材メッセ 原料・添加物、菓子包装材・包装技術、機械、冷蔵庫 www.prosweets-cologne.de	7,125	257 (172)	20,154 (16,212)
2月2-6日	ニュルンベルク オンライン・ デジタルイベント	ニュルンベルク国際玩具見本市 玩具、模型、ライセンス商品、ベビー用品、本 www.spielwarenmesse.de	107,238	2,759 (2,173)	60,907 (38,860)
2月8-10日	エッセン オンライン・ デジタルイベント	E-world energy & water国際エネルギー・水見本市 エネルギー技術、再エネ、水処理技術、供給技術 www.e-world-essen.com	26,736	825 (180)	23,855 (3,650)
2月11-14日	ミュンヘン	INHORGENTA ミュンヘン国際時計・宝石見本市 宝石、時計、金細工、装飾品加工機械、工房設備 www.inhorgenta.com	28,306	1,034 (468)	25,803 (8,948)
2月15-18日	ニュルンベルク オンライン・ デジタルイベント	BIOFACH オーガニック国際見本市、 VIVANESS ナチュラルコスメ国際見本市 オーガニック食材、オーガニックコスメ www.biofach.de / www.vivaness.de	61,653	3,738 (2,750)	47,561 (22,658)
2月15-17日	デュッセルドルフ オンライン・ デジタルイベント	EuroCIS 店舗情報管理見本市 顧客・在庫管理システム、店舗セキュリティ、 eコマース www.eurocis.com	13,927	482 (245)	13,374 (6,834)
2月27- 3月5日	ハノーファー オンライン・ デジタルイベント	AGRITECHNICA 国際農業見本市 トラクター、輸送技術、農業、種子、肥料、利水施設 www.agritechnica.com	239,590	2,803 (1,743)	446,871 (140,169)
2月15-18日	ニュルンベルク オンライン・ デジタルイベント	BIOFACH オーガニック国際見本市、 VIVANESS ナチュラルコスメ国際見本市 オーガニック食材、オーガニックコスメ www.biofach.de / www.vivaness.de	61,653	3,738 (2,750)	47,561 (22,658)
2月15-17日	デュッセルドルフ オンライン・ デジタルイベント	EuroCIS 店舗情報管理見本市 顧客・在庫管理システム、店舗セキュリティ、 eコマース www.eurocis.com	13,927	482 (245)	13,374 (6,834)
3月3-6日	ニュルンベルク オンライン・ デジタルイベント	国際狩猟・スポーツ銃器・アウトドアグッズ見本市 射撃スポーツ用品、狩猟装備、衣料、ギフト www.iwa.info	60,332	1,619 (1,314)	45,476 (27,947)

次ページに続く⇒

3月4-6日	デュッセルドルフ	国際コスメティック見本市 コスメティック、ネイル、香水、ウェルネス、エステ www.beauty-international.de	27,541	638 (178)	67,320 (7,001)
3月5-6日	デュッセルドルフ	理・美容産業国際見本市 理・美容器具、エステ用品、アクセサリ、装飾 www.top-hair-international.de	15,564	190 (64)	41,655 (2,916)
3月8-11日	デュッセルドルフ オンライン・ デジタルイベント	METAV 国際金属加工技術見本市 金属加工、工作機械、精密機器、3D印刷、 産業ロボット www.metav.de	23,984	562 (174)	26,753 (2,622)
3月9-13日	ベルリン オンライン・ デジタルイベント	ITB ベルリン国際旅行見本市 ツーリズム、旅行業者、会議場、交通機関、IT、通信 www.itb-berlin.de	88,996	7,925 (6,372)	123,469 (36,547)
3月9-13日	ミュンヘン	国際手工業専門見本市 手工業品、建材、照明、窓、内装、ドア、柱、作業設備 www.ihm.de	35,009	951 (189)	105,333 (3,371)
3月13-18日	フランクフルト オンライン・ デジタルイベント	light+building 国際照明・建物技術見本市 照明、照明技術、ビル管理、警報装置、防火、自動技術 www.light-building.com	155,686	2,719 (1,894)	220,864 (115,103)
3月15-17日	ニュルンベルク オンライン・ デジタルイベント	embedded world 国際組込み技術専門見本市 コンピューター(ハードウェア・ソフトウェア)コンサル www.embedded-world.de	20,264	915 (550)	13,796 (6,597)
3月15-18日	アウグスブルク	GrindTec 研磨技術国際見本市 研磨機、研磨材、工作機械、精密・検査・計測 機器 www.grindtec.de	24,486	644 (280)	18,172 (5,452)
3月17-20日	ライプツィヒ	ライプツィヒ書籍見本市 書籍、電子メディア、雑誌、新聞、カレンダー www.leipziger-buchmesse.de	29,715	2,063 (354)	213,456 (6,617)
3月18-22日	ハンブルク	INTERNORGA ホテル・外食産業国際見本市 厨房機器、ケータリング、製菓子、製パン、食器 www.internorga.com	56,827	1,311 (288)	96,353 (6,620)
3月27-29日	デュッセルドルフ	ProWein ワイン、アルコール飲料国際見本市 ワイン、蒸留酒、飲料、サービス、販売支援、 惣菜 www.prowein.de	75,173	6,905 (5,928)	61,500 (33,333)
3月29- 4月1日	ニュルンベルク オンライン・ デジタルイベント	国際窓・扉見本市 + 欧州木工見本市 生産設備、施設建築、研究開発、半完成品、換気技術 www.frontale.de - www.holz-handwerk.de	97,543	1,329 (549)	111,021 (35,956)
4月5-7日	ベルリン	フルーツロジスティカ国際果実・野菜マーケット展 野菜、果物、包装技術、保管技術、エコ商品 www.fruitlogistica.de	79,977	3,335 (3,034)	72,704 (60,635)
4月7-13日	エッセン	EQUITANA 馬、ホースケア用品、飼料、乗馬・馬術器具 https://www.equitana.de/	42,551	729 (199)	131,515 (13,152)
4月7-10日	ケルン	FIBO 国際フィットネス・ウェルネス・ヘルス産業展 フィットネス器具、スタジオ設備、マッサージ www.fibo.com	76,453	1,108 (625)	145,307 (36,201)
4月25-29日	ハノーバー オンライン・ デジタルイベント	ハノーバーメッセ 産業技術総合見本市 産業技術全般 www.hannovermesse.de	222,398	6,188 (3,902)	211,338 (74,391)
4月26-28日	デュッセルドルフ	PSI ノベルティグッズ産業欧州見本市 販売促進、プロモーション、営業プロセス、広告媒体 www.psi-messe.com	25,733	773 (398)	17,415 (8,943)
4月26-29日	ミュンヘン	LASER World of PHOTONICS 国際光学技術展 レーザー・イメージング技術、測定システム、医療機器 www.world-of-photonics.com	28,219	1,325 (835)	33,999 (19,686)
4月26-29日	フランクフルト	Prolight + Sound 音響・照明国際見本市 エンターテインメントイベント向け照明・オーディオ技術 www.prolight-sound.com	36,103	784 (503)	42,706 (24,090)

次ページに続く⇒

4月27-30日	フリースタット ハーフェン	AERO 航空宇宙技術見本市 航空宇宙技術、飛行場建設 www.aero-expo.com	49,939	757 (390)	32,100 (15,854)
4月29-5月1日	フランクフルト	Musikmesse 楽器・楽譜・作曲国際見本市 音楽技術・作曲・出版、ソフト・ハードウェア、電子音楽 www.musikmesse.com	12,274	568 (447)	25,973 (9,320)
5月3-6日	シュツットガルト	Control 国際品質管理技術見本市 計測器、試験機、分析機器、IT耐久試験機器 www.control-messe.de	30,545	871 (284)	27,252 (7,903)
5月9-13日	デュッセルドルフ	wire 国際ワイヤー産業展 ワイヤー、ケーブル、製造・加工技術、制御技術、 成形機 www.wire.de	65,222	1,442 (1,140)	42,248 (28,306)
5月9-13日	デュッセルドルフ	tube 国際配管見本市 配管、製造・加工技術、制御、検査、機械、計測機器 www.tube.de	52,436	1,242 (933)	29,838 (19,991)
5月10-12日	ニュルンベルク	SMT 国際エレクトロニクス・パッケージング見本市 チップマウンター、検査・測定機器、CAE www.smtconnect.com	12,728	371 (139)	13,050 (4,646)
5月10-13日	ライプツィヒ	OTワールド 整形外科技術専門見本市 整形外科技術、リハビリ器具、衛生用品、研究開発 www.ot-world.com	18,211	576 (306)	21,133 (7,397)
5月10-12日	ニュルンベルク	PCIM パワーエレクトロニクス展示会 半導体、磁気材料、再生可能エネルギー、センサー www.pcim.de	15,459	525 (286)	12,803 (5,438)
5月11-13日	ミュンヘン	新エネルギー産業総合見本市 www.thesmartere.de			
		以下、前回実施の各見本市スペース・来場者数			
		ees Europe バッテリー・蓄電システム専門見本市	3,607	92 (50)	-
		Power2Drive Europe 充電インフラ・eモビリティ産業専門見本市	1,813	57 (42)	-
		EM-Power Europe エネルギー管理・総合エネルギーソリューション 専門見本市	1,350	52 (21)	-
5月13-15日	ミュンヘン	Intersolar Europe 太陽光発電産業専門見本市	11,648	257 (148)	-
		opti 光学デザイン国際見本市 メガネ、コンタクトレンズ、レーザー技術、 光学用品 www.opti.de	29,250	600 (332)	27,511 (7,986)
5月14-19日	フランクフルト	IFFA 国際食肉産業見本市 食肉処理・加工、薫製・梱包設備、冷蔵・輸送技術 www.iffa.com	78,831	1,016 (635)	66,340 (46,627)
5月24-27日	ニュルンベルク	Interzoo 国際ペット用品見本市 ペット用品、ペット、餌、水槽、専門書、乗馬用品 www.interzoo.com	68,116	1,990 (1,646)	38,656 (28,721)
5月31- 6月2日	シュツットガルト	LogiMAT シュツットガルト国際物流サービス見本市 ロジスティック関連、認証技術、通信、保管、 輸送 www.logimat-messe.de	65,089	1,625 (470)	61,742 (11,978)
6月8-10日	ニュルンベルク	EUROGUSS 国際ダイカスト見本市 圧力鋳造関連、炉、成形機、合金、品質保証/ 管理、CAD https://www.euroguss.de/	22,865	758 (427)	14,599 (6,219)
6月19-21日	ケルン オンライン・ デジタルイベント	spoga+gafa/ spoga horse 園芸、国際馬術展 園芸用品、庭用家具、馬 www.spogagafa.de	112,731	2,278 (1,950)	40,119 (26,036)
6月21-24日	フランクフルト オンライン・ デジタルイベント	Techtextil 産業用繊維見本市 繊維、不織布、強化繊維、織物、機械、複合材 www.techtextil.com	35,822	1,504 (1,082)	30,722 (19,203)
		Texprocess 国際産業用繊維縫製機械見本市 衣服機械、刺繍・編上・仕上機械、ミシン、アイロン www.texprocess.com	18,903	326 (214)	14,841 (10,002)

次ページに続く⇒

6月21-24日	ミュンヘン オンライン・ デジタルイベント	AUTOMATICA 国際オートメーション・メカトロニクス展 ロボット、センサー、画像処理、制御、駆動装置 www.automatica-munich.com	38,014	890 (263)	45,584 (17,599)
6月21-24日	ミュンヘン	analytica 国際ラボ・分析・バイオテクノロジー見本市 バイオテクノロジー、バイオ化学、ラボ技術、品質管理 www.analytica.de	28,663	1,175 (5594)	35,626 (13,126)
6月21-24日	ミュンヘン	ceramitec 国際セラミック技術・原材料見本市 セラミック技術、焼成設備、原材料、関連研究、保管 www.ceramitec.com	20,830	615 (398)	15,512 (8,391)
7月5-8日	ケルン	DACH+HOLZ International 屋根・木材建築国際見本市 屋根・木材建築、木工、工具、加工技術、ソーラー技術 www.dach-holz.com	39,148	697 (122)	51,428 (4,968)
7月17日-20日	ミュンヘン	INTERFORST 国際林業見本市 森林技術、木材加工処理、森林保護、造林技術 www.interforst.com	44,341	457 (163)	50,264 (8,510)
8月24-28日	ケルン オンライン・ デジタルイベント	gamescom 国際ゲーム産業見本市 ゲーム機、ゲームソフト、サービス、トレーニング www.gamescom.de	77,108	1,153 (789)	372,764 (52,455)
8月26-9月4日	デュッセルドルフ	キャラバン・サロン国際キャンピングカー見本市 キャンピングカー、キャンプ用品、その他関連用品 www.caravan-salon.de	109,815	653 (244)	185,599 (17,075)
8月30-9月1日	ニュルンベルク	POWTECH 国際粉体技術専門見本市 ナノテク、ラボ技術、品質管理、洗浄技術、充填機 www.powtech.de	26,857	823 (323)	14,131 (5,627)
9月2-6日	ベルリン	IFA 国際家電見本市 AV技術、電化製品、IT、通信、オンラインサービス www.ifa-berlin.com	163,900	1,939 (1,590)	238,721 (-)
9月6-9日	ハンブルク	SMM 国際造船・海運・海洋技術見本市 造船、海運、海洋技術、センサー、港湾、環境技術 www.smm-hamburg.com	56,536	2,249 (1,529)	45,604 (24,626)
9月8-10日	ケルン オンライン・ デジタルイベント	Kind + Jugend 国際ベビー・ヤング用品見本市 ベビー用品、子供服、子供用家具、衛生 www.kindundjugend.de	58,729	1,267 (1,123)	23,723 (17,933)
9月13-17日	シュツットガルト	AMB 金属加工国際見本市 金属・表面加工、生産設備、オートメーション、ロボット www.amb-messe.de	80,427	1,553 (427)	91,016 (15,473)
9月13-17日	フランクフルト	Automechanika 国際自動車産業展 装備、部品、関連商品、整備、管理、サービス www.automechanika.com	190,366	4,942 (4,246)	134,622 (82,653)
9月14-17日	ニュルンベルク	GaLaBau 国際造園業見本市 建設機械、肥料、公園、ゴルフ場、計測・検査技術 www.galabau-messe.com	69,475	1,253 (308)	72,005 (6,690)
9月14-17日	デュッセルドルフ	REHACARE 国際リハビリテーション見本市 リハビリ関連機器、ボデイケア用品、安全技術、監視 www.rehacare.de	19,128	753 (471)	38,587 (9,917)
9月15-17日	ドルトムント	InterTabac 国際タバコ見本市 タバコ、タバコ関連用品 www.intertabac.de	26,517	654 (470)	13,856 (5,875)
9月17-25日	フリードリヒス ハーフェン	INTERBOOT 国際ボート見本市 ボート、ヨット、その他の水上競技、ボート関連用品 www.interboot.de	19,715	281 (78)	45,600 (9,891)
9月20-23日	エッセン	security essen 国際セキュリティ・防火産業展 警報装置(盗難、火災、ガス、煙)、セキュリティ技術 www.security-essen.de	30,716	926 (466)	33,022 (12,185)
9月20-23日	デュッセルドルフ	glasstec 国際ガラス産業見本市 ガラス生産・加工、ガラス製品、コーティング ソーラー技術 www.glasstec-online.de	73,590	1,275 (961)	42,603 (30,632)
9月20-25日	ハノーバー オンライン・ デジタルイベント	IAA ハノーバー国際モーターショー (商用車) トラック、トレーラー、軽商用車、バス、パーツ、輸送・物流 http://www.iaa.de/en/	-	-	-

次ページに続く⇒

9月20-23日	ベルリン	InnoTrans 国際交通産業見本市 鉄道技術、車両、内装、安全・輸送技術、橋・トンネル www.innotrans.de	116,027	3,062 (1,910)	161,157 (90,893)
9月21-22日	ケルン オンライン・ デジタルイベント	dmexco デジタルマーケティング見本市 マルチメディア技術、電子決済、マーケティング www.dmexco.de	27,043	847 (274)	37,352 (11,065)
9月25-28日	ケルン オンライン・ デジタルイベント	国際金具見本市 固定・接続技術、ドア金具、工具、建築資材 www.eisenwarenmesse.de	70,522	2,762 (2,403)	47,424 (32,938)
9月27-30日	ハンブルク	WindEnergy 洋上・陸上風力発電見本市 洋上・陸上風力発電、蓄電技術、作業船、サプライヤー www.windenergyhamburg.com	35,823	1,482 (756)	33,595 (15,963)
10月4-7日	シュツットガルト	Motek 国際オートメーション見本市 駆動技術、オートメーション、産業用ロボット、組立技術 www.motek-messe.de	30,405	911 (214)	35,165 (8,440)
10月4-6日	ミュンヘン	EXPO REAL 国際商用不動産見本市 不動産投資・コンサル・ファイナンス・開発・管理 www.exporeal.net	25,693	1,198 (297)	17,930 (4,868)
10月18-20日	エッセン	INTERGEO 地理空間見本市 分析技術、土木計画、情報処理管理、測定機器 www.intergeo.de	18,805	662 (335)	20,038 (9,178)
10月19-23日	フランクフルト	フランクフルト書籍見本市 書籍、電子書籍、オーディオブック www.book-fair.com	-	-	-
10月19-26日	デュッセルドルフ	K プラスチック見本市 プラスチック材、プラスチック・ゴム加工機器、 コーティング加工 www.k-online.de	177,725	3,330 (2,359)	224,116 (163,605)
10月22-25日	シュツットガルト	südback 製パン・製菓見本市 製菓用品、オープン、製菓用機器、衛生、梱包技術 www.suedback.de	33,206	708 (129)	37,504 (6,001)
10月24-30日	ミュンヘン	bauma 建設・鉱業機械国際見本市 建設、資材製造、車両、鉱業機械、トンネル、コンクリート www.bauma.de	434,597	3,684 (2,419)	627,603 (258,773)
10月25-28日	ハノーバー	EuroBLECH 国際板金加工技術見本市 板金、管、加工、金属加工、成形・切断技術、サプライヤー www.euroblech.de	89,878	1,507 (869)	56,307 (27,373)
10月25-27日	ニュルンベルク	it-sa IT・セキュリティ見本市 情報技術、ネットワーク技術、データ保護、 ITサービス www.it-sa.de	6,143	273 (73)	5,184 (436)
10月25-29日	ケルン	ORGATEC ケルン国際オフィス家具見本市 オフィス家具、オフィス用品、照明、床材、 建築、ソフト www.orgatec.de	81,512	749 (568)	63,116 (35,269)
11月8-10日	ニュルンベルク	BrauBeviale 醸造飲料産業展 飲料、工場・レストラン設備、原料、機械、 自動販売機 www.braubeviale.de	46,953	1,086 (582)	40,021 (18,029)
11月14-17日	デュッセルドルフ	MEDICA 国際医療技術見本市 電子医療・治療・緊急医療・診断機器、試薬、動物医療 www.medica.de - www.compamed.de	129,462	6,398 (5,270)	111,154 (82,587)
11月15-18日	ミュンヘン	electronica 国際電子部品専門見本市 部品、電子機械、半導体、基板、マイクロ波、ディスプレイ www.electronica.de	109,524	3,448 (2,372)	81,271 (40,593)

次ページに続く⇒

11月22-24日	ニュルンベルク	SPS IPC Drives 国際機械自動化技術見本市 制御技術、駆動・認証システム、センサー、 画像処理 www.sps-messe.com	81,360	1,585 (548)	63,708 (16,724)
11月28-30日	ミュンヘン	ISPO 国際スポーツ用品展示会 スノースポーツ、アウトドア各種用品、スポーツ用品 www.ispo.com	111,623	2,850 (2,553)	77,204 (53,561)
12月3-11日	エッセン	エッセンモーターショー 自動車装備、チューニング、アクセサリ www.essen-motorshow.de	42,720	546 (55)	366,200 (50,169)
延期 開催日未定	フランクフルト	heimtextil 国際ホームテキスタイル見本市 バスルーム用品、ベット用品、カーテン、カーペット www.heimtextil.messefrankfurt.com	137,590	3,012 (2,714)	64,710 (48,846)
延期 開催日未定	ハノーバー	ドモテックス 国際フロアカバリング見本市 絨毯、カーペット、フロアカバリング www.domotex.de	96,362	1,407 (1,278)	31,107 (20,686)

※1 ドイツ見本市協会や主催者ウェブページのデータなどを元に作成
(2021年12月17日時点)

※2 (-)はデータ無し

※3 掲載の見本市情報は主催者により変更、延期、中止の可能性あり

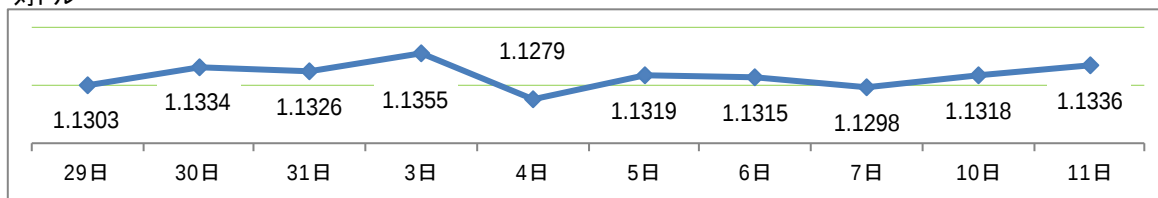
<SC46601>

為替・株価・原油

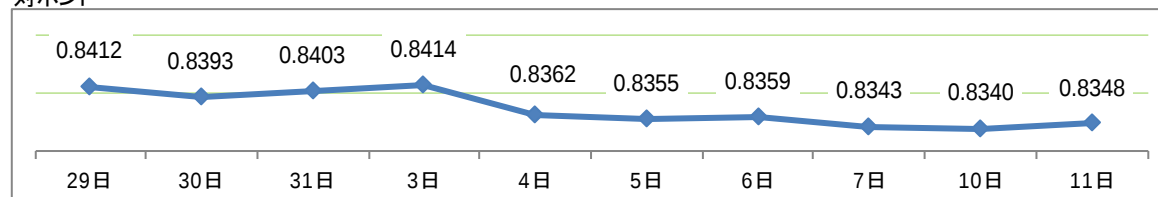
(2021年12月29日～2022年1月11日)

ユーロ相場

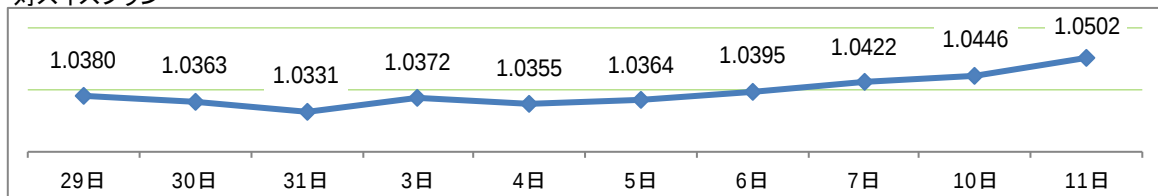
対ドル



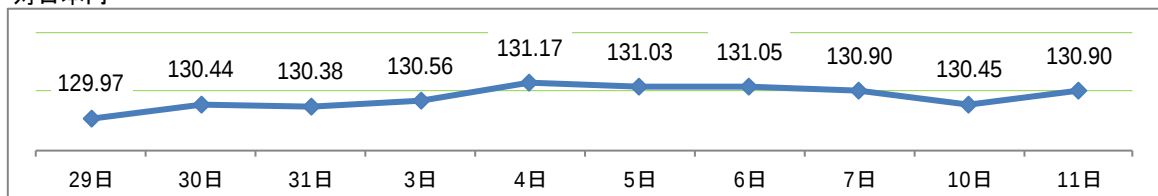
対ポンド



対スイスフラン

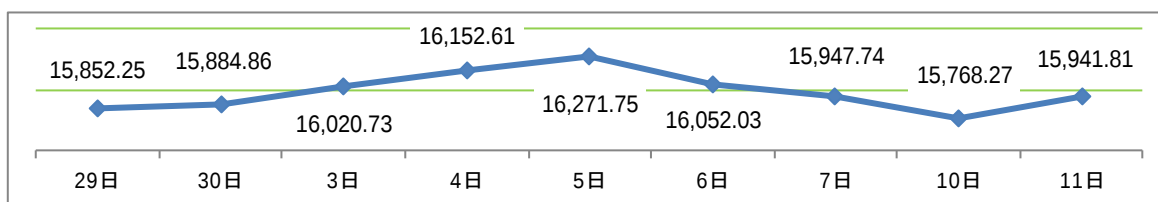


対日本円

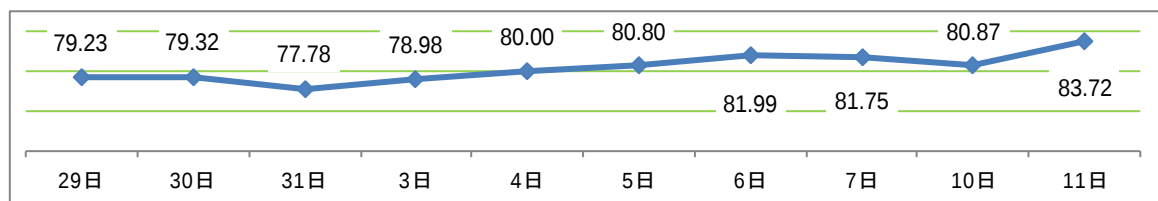


DAX30

★12月31日は取引なし



ブレント原油(先物。1バレル当たり。単位:ドル)



出所: 欧州中央銀行、ドイツ証券取引所、ロンドン国際石油取引所

<SC46602>